



「他人のことを気遣うのって難しい」

こんにちは。寒いので、春がとても待ち遠しいですね。私は今回、「他者のことを気遣うのは難しい」というテーマでお話ししたいと思います。

私は、自分で言うのもなんですが、他人の立場になって考えることが得意だと思っていました。でも、友達のある言動から、世の中そんなに甘くなかったことに気がませんでした。その事件を紹介します。

去年、大好きな友達のA子ちゃんが家に来ました。私は彼女に「喜んでもらいたい」と思い、私の大好きなチョコレートあげました。するとA子ちゃんは「ありがとう」といってくれ、それが嬉しくて、私は「もっと食べていいよ」と勧めました。

これは、友達視点に立ち、チョコレートを食べることに對し、どう思っているのかを考えた結果、「チョコレートがたくさんあげることを実行した、私なりの親切心でした。

しかし、実はその友達はチョコレートが好きではなかったのです。お礼をいったのは、「もらったんだから、一応お礼をいっておかなきゃ」という義務感からでした。

しかし、私はそんなことは考えもせず、「私はチョコレートが好きだから、相手も好きだろう」という自分の思い込みで、チョコレートが嫌いな友達にどんどん食べるよう勧めていました。後から考えると、すっごくおぼかなことをしてしまいました。

つまり、友達のことを気遣ったつもりが、自分視点で物事を考えていたんですね。他人のことを思いやるって口では簡単に言えても、人はそれぞれ違った性格や考えを持っているから、実行するのは、すっごく難しいこ

とだと思いました。

以上から私は、「他人のことを理解している」と満足せず、そんな自分に疑いを持ち、他者の事を理解したいという気持ちのもと、観察や質問をし、理解を深めることが大切だと思います。

(森 あい)

「自分の味方になれるのは。」

春から地元で就職するため、KSCEを去ることになりました。

約2年間、たくさんの人に出会い、様々な活動に参加し、本当に楽しかったです。ありがとうございました。

最後の通信に何を書こうかな…と思ったのですが、日頃私が心がけていることを書こうと思います。

「1日1回は自分を褒める。」

レポート提出・資格取得など、大きな目標を達成したときはもちろん褒めます。おいしいものをたくさん与えます笑。しかし、早起きをした・自炊をしたなど、些細なことでも達成した場合はよく頑張ったと心の中で自分を褒めるようにしています。

褒めてもらえる機会は少ないように思います。むしろ、理不尽に怒られたり、頑張っても評価されないことの方が多い世の中だと感じます。でも、他人に褒めてほしいとお願いすることはできませんよね。だからこそ、自分だけは自分の味方でいてあげたい、自分の頑張りやいいところを認めてあげたい。昔から自然としていて、習慣になっていることです。

皆さんも困難に直面することがあると思います。誰も味方になってくれないと思うこともあると思います。そんな時こそ、自分が味方になって、自分を褒めて褒めて褒めまくることで、前向きになれることもあるのかな。そう思いました。

(寺口 紗代)

「消費者と生産者（再）」

このタイトルで文章を作成したのは2年前だった。
そして、相変わらず「関係と関係性の関係」についても考え続けている。

2年前には「何かを消費すると、何かが減少する」ということで……、
「関係」を消費すると、「見通し（のたち易さ）」が減少する……のじゃ無いかと思えた。
「見通し」が減少すると、「目的」や「目標」が不明瞭になる……のだろうと考えた。
結果として……「どうするか」が見えなくなるし、減少がさらに進むと「どうしたいか」
さえ分からなくなる。
……ということになるのでは無いかと思えてきていた……。

そして、「消費する者」として、人間関係を消費すると、「（自分の）見通し」が減少し、
そのため「何がしたいのか」とか「どうなりたいのか」が分からなくなるという現象
が生じるのでは無いか……というストーリーを組み立ててみたわけだ……。

「どうして良いか分からなくなってきた」自分を回復させるには、「見通し」の
減少・枯渇を抑止する必要があるのでは無いかということになる……。
「見通し」の枯渇を防ぐには「関係の消費」だけではなく「関係の生産」をする必要
がある……ということなのだろう……という考えに至る。

「関係」そのものは「二つ（以上）の存在の間に生じている（何らかの）量」であるが、「人
間関係」という「関係」では、その要素のひとつである「私」が「関係を消費しよう」
とすると「私」は関係というものにかかわる「他の要素 [相手など]」に対して「消
費する者」という関係性で存在することになる。

「消費する者」は「自分の希望するものを得て、それを享受 [消費] する」という存在で、
「他の要素」は「消費する者へ、消費できるものを提供する [与える]」ことを求められる。
「他の要素」は「消費する者」に「消費できるものを生産する」という関係性を持つ「生
産者」となる。

この「人間関係」は「関係」を、「消費者・生産者関係」という側面から見たもの
ということになる。

「（自分の）見通し」を回復するには、「私」の立ち位置を「消費する者」から「生産
する者」に切り替えることが必要らしい……と感じられてくる……。

「消費する者」は「自分の希望するものを得て [与えられて]、それを消費」する。
「生産する者」は「（消費する者に）何らかのものを与える」ことになる。

「消費する者」の「希望するもの」と「生産する者」の「与えたいもの」とが、一致
している時には、そこに生じている関係性に「絆（きずな）」を感じる。

しかし、「消費する者」の「希望するもの」と「生産する者」の「与えたいもの」と
が一致していない時には、「望んでいる状態では無い」と感じているのに、「関係」が
存在しているということに「絆し（ほだし）」を感じるということになる。

「関係」の「濃度 [関係の間に生じている量]」は同じであるが、「関係性」のあり方 [「私」
の立ち位置] で、「同じ量」を「絆」と感じたり「絆し」と感じたりする。

「消費する者」という役割は、「自分の希望するものが何か」を感じ取ることができれば採ることができると思われる。割と単純な構造のように思える。

「生産する者」という役割は、「相手が何を望んでいるかを読み取る」とことと「自分が与えたいものは何か・自分が手放したくないものは何か〔つまり自分の希望するもの〕」の両方を感じ取り、両者の折り合いを調整することが必要であり、「消費する者」よりも複雑な処理を行う能力が求められそうに思える。

一方的に「自分の希望するものを発信するだけ」の「消費する者」の立ち位置から、自己と対象の両方を把握して両者の折り合いを調整するという「生産する者」の立ち位置に「私」を移動させるには、どのような手順を採れば良いのだろうか……はたして、それは「移動」なのか……「絆と絆し」が同じものの両面であるのと同様に「関係性」は「関係」を「関係に関わる要素」の一側面から見たものであるから、「移動」では無くて「転換（あるいは変換）」なのかも知れない……。

今回の記述は未完結感がハンパ無い……が、ひとまずここまで……ということでお話しを……。

（高石 公資）

「選択」について

初めまして、去年の1月からボランティアスタッフとして関わらせていただいています、河合と申します。来年度の4月から就職するにあたり、その前に執筆させていただくこととなりました。

私は大学院で主に心理学を専門としており、興味のあるテーマの一つに「選択」というものがあります。「選択」が出来ることは「自由」であることと深く関連すると考えられており、人間の幸福における重要な要素であると見なされています。そして、選択肢が一つの場面よりも、複数ある場面をより好ましく感じる事が心理学の研究でも証明されています。また、現代では様々な選択肢が溢れており、同じマグカップ、お米、ジーンズといった商品だけでも膨大な種類がお店には陳列されており、ネット上の商品も合わせれば数えきれないでしょう。

しかし、選択肢が増えるとともにより人間が幸福になったかと言えばそうとも限りません。例えば、膨大な数の商品から一つを選び出すということはそれなりの労力が必要となります。そして、労力をかけた分だけその商品に対する期待も高まります。そうして選び出したものは満足出来るハードルがかなり高くなっているでしょう。また、他のものを選んだ方が良かったのでは、と想像して後悔することもあります。そして、実は選択肢が2つから3つ以上に増えても、その場面への好ましさは変わらないということも心理学の実験で示されています。

つまり、「選択」において重要なことは単なる選択肢の数ではなく、自分が状況を操作できるかどうかということなのです。選択肢が一つしかない場合はその場面を操作することは出来ませんが、2つ以上あれば操作することが出来ます。また、その選択肢はいつまでもあるとは限らないので2つあれば1つが選べなくなっても大丈夫という安心感もあります。そのため、ただ闇雲に選択肢を増やすのではなく、程よい選択肢をキープすることが良い人生を送るコツでは無いかと考えられるでしょう。

（河合 誠也）

イベント紹介・報告

☆1月21日

集い場〇 健康体操教室

講師の先生をお招きし、全身をほぐしました。頭の運動と体の運動が組み合わされ、心身ともに動かしました。リラックスできて気持ちよかったです。今回から毎月の実施となりました。



☆1月28日

ハイキング

成就山に行きました。日頃運動していないのもあってかいい運動ではありましたが、心地よい疲れになりました。



☆1月30日

集い場〇 バスで京都散策

京都太秦映画村に行きました。いろいろなアトラクションを楽しんだりして閉園前まで滞在していました。とても充実でした。次回は3月5日土曜日です。行き先などは後に告知します。



☆2月2日

節分 恵方巻作り

節分の恵方巻きを手作りしました。その後今年の恵方南南東に向けて一本食べました。お腹いっぱいです。



☆2月3日

節分祭に行こう 吉田神社

毎年恒例になりつつある、吉田神社の節分祭に行ってきました。屋台がたくさん出ていてお祭りの雰囲気がとても心地よいです。



☆2月5日

集い場〇 学食 Walk 佛教大学編

佛教大学紫野キャンパスの学食に行きました。一つ一つのご飯の量がたくさんありました。今回食べたのと違うものも食べてみたいなと感じました。次回は3月4日です。行き先は決まり次第告知いたします。



☆2月6日

集い場〇 活字倶楽部

やっと最初に設定した課題図書「まほろ駅前多田便利軒」の話ができました。それぞれの感想や、文章の表現が意味するものを議論しました。共通の書籍でも人によって見方が違うので、読み深められて楽しかったです。次回は3月17日です。



☆2月11日

集い場

20時までゆっくりした後、皆で定食屋でご飯を食べに行きました。

☆2月13日

集い場〇 麻雀部

2015年度最後の麻雀部でした。頭の体操にはとてもいいものですよ。

お知らせ

● 物品寄贈のお願い。

アポロ活動の中でのフリマ活動に対する物品寄贈や、学習サポートで使用させていただく問題集・教科書・赤本・高卒認定試験問題集パソコンソフト・絵本・知育玩具などを常時募集しております。皆様の不用品などであればぜひ寄贈いただければと思います。寄贈いただける方は京都教育サポートセンターまでお申し出ください。メール・電話など可能です。なお、送付いただく際の送料も申し訳ございませんがご負担いただいております。3月13日・19日～21日にフリマに出品予定です。

● 2016年度機関紙「KSCE通信」 メール添付カラー版購読会員募集しています。

内部生・スタッフは無料・関係機関や団体も無料・その他は年額3600円のご寄付をお願いできればと思います。(紙面版購読会員は送料込で年額6600円のご寄付をお願いします(アポロ会員として登録いたします。現在会員の方は1年経過前にまたお知らせいたします))

● アポロ会員 募集いたします。

アポロ会員は当所の通常利用や学習利用などはまだ希望しないが、レクリエーションイベントなどのアポロ活動には参加してみたいという方の会員制度です。会員資格は申し込まれた月の翌月から1年間となっております。アポロ会員には毎月の機関紙を送付します。2015年度よりアポロ会員費用は月額600円(年7200円・機関紙送付費用含)となっております。なお、この会員は実際にイベントに参加したかどうかではなく、参加権利の費用となります。ご了承ください。会員希望の方は京都教育サポートセンターまでメールか電話にてお知らせください。

● 寄付会員募集しています(随時)

寄付金額により当所活動「ものづくりかふえ」で作成しているものをお礼として送らせていただいたり、機関紙にお名前を掲載させていただいたり、活動報告を随時させていただきます。ぜひ、当所の活動をご支援くださいますようお願いいたします。ご希望の方、興味をもたれた方には京都教育サポートセンター事業所長がお伺いして説明させていただきます。

● 広告掲載でご支援いただけませんか？

機関紙に広告・案内などを掲載していただくことでのご支援をしていただけませんか？

KSCE通信 発行部数 500部 メール添付 カラー版配信22部 合計522部
当所へのご支援として通信への広告などを載せていただける団体・企業・店舗・個人の方、お気軽にお問い合わせください。

● ボランティアスタッフ募集中

○20歳～40歳くらいまで

○週1日以上同じ曜日を安定してお手伝いいただける方(運営時間火曜日から土曜日11時～18時+イベント実施日)(2016年度にも活動が可能な方)

○不登校・ひきこもり経験者の思いを否定せず受け入れていただける方

○イベント運営にもある程度参加可能な方

興味のある方は見学にお越しいただき詳細の説明をいたします。

そこでやってみようと思えるかをご判断ください。

集い場○

7・8月を準備期間としてプレ実施やしたいことなどの意見を集め、9月から実施を本格的に始めました集い場○（サークル）活動です。今後やってみたい活動などあればスタッフに申し出てくださいね。そこから計画を立てて実行可能なら実施していきます。現在実施しているサークル活動は以下の6つです。

- 学食 walk いろいろな大学の学食を食べに行って大学の雰囲気なども味わうサークルです。次回3月4日(金)12時～
- バスで京都散策 バスでお出かけしていろいろ行きたいところを回っていきます。次回3月5日(土)
- 活字倶楽部 課題図書を事前に読んで、感想を話し合ったりするコミュニケーションをします。次回3月17日(木)
- 麻雀部 頭の体操とコミュニケーションをするツールとして麻雀を行い、ゲーム形式とルール講座とを行っていきます。2月で2015年度は終了しました。
- 健康体操教室 体操の先生をお呼びして体をほぐしてリラックスしていくことを目的に実施しています。次回3月18日(金)14時半～
- ものづくりかふえ 羊毛フェルト・タイルアート・ビーズアクセなどを作る活動です。次回3月18日(金)13時～

○ 3月の通常集い場

3月19日(土) 18:00～22:00(20時までに入室ください)
入室時間以降参加者がいなくなった時点で終了とします。19日は集い場参加者の18時以前の利用も可能です。(利用生アポロ会員以外は200円)
気ままにのんびり過ごしてみませんか？
スタッフに話・相談に行くとかでも構いませんよ。

※集い場は平成27年度京都市によるNPO等民間団体の子ども・若者支援促進事業です

編集後記

今回は長くお手伝いいただいてこの春から新しく旅立つ三人のスタッフに文章を書いていただきました。ありがとうございます。
京都市の助成による集い場事業も区切りの月になりました。2016年度も集い場事業は継続予定ですが、よかったら一度体験にご参加くださいね。

(南山 勝宣)

2016年 3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 ひなまつり女子 会 14時～	4 集い場○ 学食 Walk 12時集合	5 集い場○ 京都散策
6	7 ことばのがく しゅう	8	9	10	11 パレット清掃	12 年度末パーティ 13時～
13 市役所前フリマ 8時半～	14 ことばのがく しゅう	15	16	17 集い場○ 活字倶楽部	18 集い場○ ものづくりかふえ ユースフリマ準備	19 ユースフリマ 10時～ 集い場 18時～
20 ユースフリマ	21 ことばのがく しゅう ユースフリマ	22	23	24	25 集い場○ 康体操教室	26 市役所前フリマ 予備日 年度末食事会
27	28 ことばのがく しゅう	29	30	31		

3月

2月27日(土) スケート
13時半集合 交通費スケート代など実費
3000円くらいかかります。

3日(木) ひなまつり女子会 14時から17時
参加費内部アポロ100円 その他300円
この間フリースペースは男性はご遠慮ください

4日(金) 集い場○学食 Walk 12時集合

5日(土) 集い場○京都散策
2月20日ミーティングで決まります。
決まり次第お伝えします。

11日(金) パレット河原町清掃活動日

12日(土) 年度末パーティ 13時から
参加費内部アポロ300円スタッフその他600円
進学就職の内部生徒は無料

13日(日) 市役所前フリマ 8時半から17時
お手伝いください。またフリマ提供してもいい
衣類雑貨書籍も募集しています(抽選漏れの場合
無し・荒天主催中止連絡の場合26日に順延)

17日(木) 集い場○活字倶楽部

18日(金) 集い場○ものづくりかふえ 13時から

18日(金) ユースフリマ準備(抽選漏れの場合無し)
お手伝いいただける方よろしくお伝えいたします。

19日(土)～21日(月) ユースフリマ
10時から18時 お手伝いください。※抽選に漏れた
場合19日京都アートフリマに行こうをします。

19日(土) 集い場 18時から22時
20時までに入室ください

20日(日)21日(月)春分の日はKSCEはお休みです
(21日ことばのがくしゅうとMESは実施いたします)

25日(金) 集い場○健康体操教室 14時半から

26日(土) 市役所前フリマ予備日

26日(土) 年度末食事会 18時半から最大22時半
参加費内部アポロ700円その他1000円
食事類以外は持ち寄りです。

※さくらの開花に合わせて花見実施します。詳細は
HPFacebook ページなどでお知らせいたします。

※他追加イベント実施の場合もHPとFacebookペー
ジで告知する予定です。

※内部生徒・アポロ会員以外の方もイベントにはご参
加いただけます。

前日までにお申し込みください。

毎週日曜・月曜 お休み

KSCE 全般もしくは通信に関するお問い合わせ・ご意見は、下記までお願いします。

E-mail の場合 soudan@ksce.jp、TEL/FAX の場合 075-211-0750、郵便は〒604-8005 京都府京都市中
京区三条河原町東入ル恵比須町 439 早川ビル 6F 京都教育サポートセンター KSCE 通信係 まで。

2016年2月20日発行 特定非営利活動法人 京都教育サポートセンター